



Doom at night

Mumosa ta

真夜中
三日月
28

TODOROKI×BAKUGO

なあ

叶わぬ恋って
したことあるか？

どうしたら想いを
伝えられるのだろう

本気だと信じて
もらえるのだろう

吸血鬼の俺が恋した相手は

エクソシストだった

—エクソシスト



それは神により選ばれし者
キリスト教における魔物及び
悪魔祓いを行う事が出来る
唯一の神職者のこと

物心ついた時には
孤児院にいた

両親のことは知らねえし
別に興味もねえ



暮らしていた孤児院には
エクソシストが在中し
魔物から俺らを守っていた

俺は幼い頃に
エクソシストの
才能を見出され
そいつから直接
指導を受けてきた



将来はエクソシストに
なることが当たり前
道だと思っていたが

自分自身、
本当に望んだ道か
わからない



そんな時
オールマイトに

出会った

オールマイトは
エクソシストの中でも
Z.O.O.の強さを誇り
その強さに憧れた

オールマイトをも超える
Z.O.O.になってやる

志す理由が
出来た



その後
エクソシスト
養成学校へ
トップ入学

10歳という
最年少記録で
エクソシストの
称号を得た

大人たちからは
神童と讃えられ



魔術の中で最も得意とする
「爆破」を両手から放ち
魔物を倒していく

BOM

今のところ負けなし

このままトップへと続く
階段を駆け上り
No.1になってやる



そう思っていた

……なのになんだ



この状況は？



! attention

吸血鬼ショート×エグジスト勝己
のパロ本です
以下の表現にご注意ください

モブ
出るよ



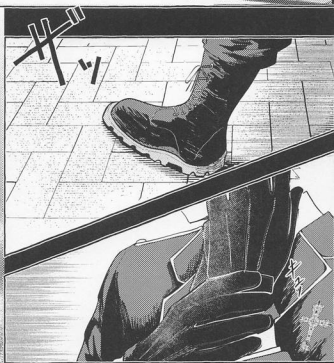
勝己くんが始終かわいそうです。
最後はトビエン!!



遡ること三時間前



エクソシスト
爆豪 勝己



チッ
強えな

低級がビビって
出てこねえ訳だ

いや…

気配を完全に
消して居場所を
悟られないように
してやがる



魔物を目撃したと
通報を受けて
この街に来たが

今のところ
低級の気配しかねえ



今日中に
終わればいいが…
長丁場になるかも
しれねえ

なあ



お前

エクソシストか？



ツツ
冗談だろう？
気配もなく背後に…

初めて見た

案外若いんだな

顔の左側に
火傷の跡

バサ
バサ

黒いマントで
長い手脚を隠し

左右の瞳は
色の異なる
オッドアイ

その容姿は

誰もが息を
呑むほどに

美しい

チツ
強エな

こちら辺で最近
寄せられている
目的情報と一致する

こいつが

吸血鬼

厄介な魔物に
あたった

なんせ
吸血鬼は血を吸う
生態以外、情報が
少ない魔物だ

Bom





人を危言を
与えとめて
それは無理な話だ

てめエは
俺がぶつ倒す

まさかこの街で
暮らしたいとか
言うんじゃねえよな？



…ここはいい街だ

屋間は人々が
行き交い活気がある

周田は自然に囲まれ
暮らしやすそう

おい
だからなんだ



…そうか
できるといいな

アアア
アアア
!?



そういうてめエは
ベラベラとお喋りか？
随分と余裕そうだな
舐め腐りやがって



…すげえなお前

…その歳で
爆破の魔術も
使えるのか



命取りになんぞ



だが
その余裕が…



吸血鬼



終わりだ

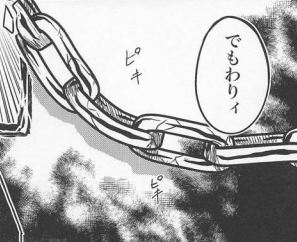


捕まえる気は
あるけどな

お前に
捕まる気は無え



本当…
すげえな



でもわりい

ピキ

ピキ

やが

城に
連れ帰らせて
もらうぞ

さげやがって

てめえ今まで
本気じゃ…

ふふふ
これからが楽しみだ

お嬢様で
元気じゃねえわ！
シネクソカスッ

元気か？

そうか
元気そうで
なによりだ

クソッ
そうだ
思い出した

俺はあいつに
負けてそれで…

コンッ
ガキ

アッ



面白いこと言わな

折角手に入ったのに
解放する訳ねえだろ



おい早よ
これ解けや

魔術かけてるだろ
怠くて動きづれエ

今すぐぶつ倒して
やるから解放しろ



普通の人間じや
起き上がれねえ程の
媚薬効果のあるお香と

な、なにす

だからか…

体力を吸う手錠を
かけさせてもらった

段々と身体が
動かなくなつて
きてるのは

でもまだ
動けるのか
エクソシストは
連えな



触んな
きめえ

やめろ

お前は
死ぬまでここで



吸血するための
餌として
飼われるんだからな



そもそも
てめえら吸血鬼は
女の血を好むのに
なんで…

なんで
男のお前なのか？

その意味はこれから
じっくり考えてくれ

時間はある



動かねえ身体で
必死になって
抵抗している姿も
いいな

あー

クン...

ふざけんな!
おいやめろッ!
触んじやねえ!

んっ
嫌なのに
身体が動かねえ



おい
しっかり
しゃぶれ

痛えのは
嫌だろ?

このままじゃ
こいつの思う壺だ
ググ
ググ
ググ



やべえ...
頭がボーッと
してきた!



グググ

アッ...!?

今から楽しみだ

エクソシストは
どんな味が
するんだろうな

やめっ...

てめっ
どこ触って...

知らねえのか?

犯しながら
吸う血は
極上なんだ

ゲゲゲ
びく

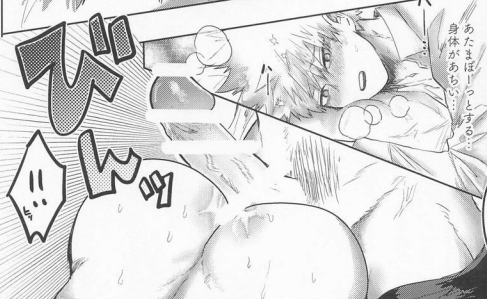




吸血した奴は
殺すからな
知らねえのも
無理は無え

俺達の唾液には
縮薬効果がある
それにしても早えな
触られてもねえのに
イッちまったのか

あたまほーっとする...
身体があらい...



気持ちいいだけだから
心配するな

今から挿れる



おい...

ふざけんな

なんだよソレ

一体どうする気...



マジでやめろ

聞いてんのかッ



俺が
こんなところで



ドスト



おめッ



おめッ

おめッ

本当に挿れやがった……ッ

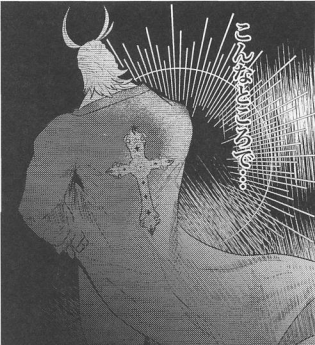


負けるか!!

ははっ

身体はこんなに
感じてるのに
心はまだ固ちねえか

ちゃんと両方
堕としてやるから



んんんんんん……



安心して
イッていいぞ



おやうううう

おい
まだ終ってねえから
気絶するなよ



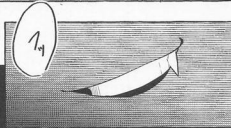
……
…その首から
下げてるロザリオ

神の御加護がある反面
神様はいつも見ているって
意味もあんだよな

なあ、
エクソシスト
祓うべき魔物に
犯されて

どんな気分だ？

千ヤリ



ん



……てめえは

は

は



楽しみにしてる



俺がブツ殺す









(ショート目録)



一目惚れして
連れて来ました

かわい すぎる



カ
ずるずる

初めて人間を好きになった場合
ただ好きと言っても信じてくれません
言葉で伝える前にまずはSEX
好きという気持ちを伝えるセリフは
「死ぬまで餌として飼ってやる」と
言うべし

POINT: 魔物に言われた言葉
第一位受賞(ミナ調べ)

真剣 ほうほう

相手は人間
しかもエクスシストだ
ただ好きだと言っても
信じてもらえねえ

三奈夕先生が貰える
好きな人間の愛として

ア...
落ち着け

※間違ってる



数日後



本当はただ
好きになつてもういたい
吸血鬼ショート

今日の夜も
頑張るぞ!

この本の通りに
行動すればきっと
気持ちが伝わる筈だ

流行ミネタ先生
勉強になるな



気持ち
が伝わ
ってる
気が全
くしね
え

イトウ...



シネクソカス

…おかし
い
凄えエ
ロい身
体に
なっ
てき
てい
るが



初めて人間を
好きになっ
て

どうしたらいいか
分からねえ



本当にこれで
合ってるんだよな？



泣き跡…



何をすれば
正解なんだ？

今まで倒してきた魔物達

殺すのは
やめようかな
Eve...
人間
喰わさー!!

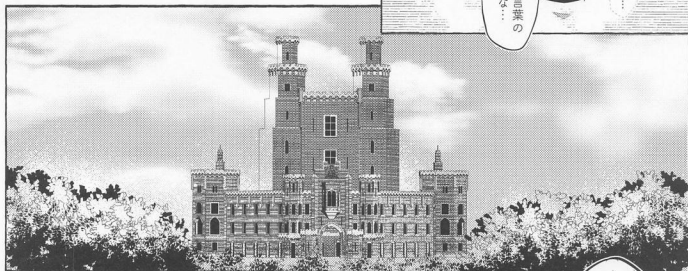
魔物は人間を
食うのが楽しい
苦だからねえ

泣きそう
なんだよ?

なんで

最後の言葉の
意味もな...

わり...



おい

これ外せ

固まんな

言うに決まってるだろ



名前じゃねえ
名前があんだから
そっちで呼べや

爆豪勝己だ



名前じゃねえ
名前があんだから
そっちで呼べや

好きになっ
てくれたのか

寝言は
寝てシネ

こっちから近づいて
本当の目的を
暴いてやる

名前
教えてくれた
嬉しいよ

俺は……
シヨートだ

当たり前だろ
俺はエクソシストだ

その、
爆豪はここから
出たのか？

ズグになるまで
こんなところで
ウダウダしてる暇は
ねえんだよ

グッ

……うっせ

別に
褒めてもらうために
言ったじゃねえ
ここから早く出せ

……わりいが
それは出来ねえ

そうか
夢があるんだな
若いのに立派だ



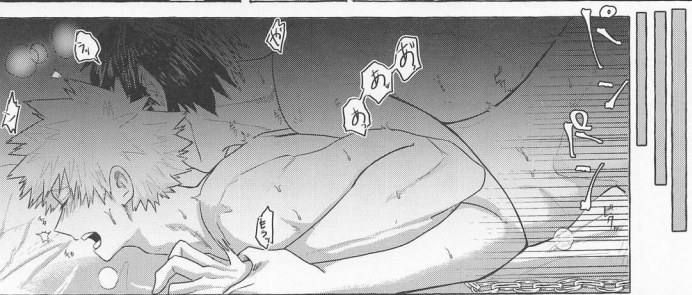


すぐに
ボスへ報告だ

パンチン

今がチャンスかも
しれねえぞ

その話が本当なら



ガイ

毎晩毎晩
よく飽きねえな

これで気持ち
が伝わらなかったら
違う方法にしよう...

ゴッ

はあ
はあ

捕まえてから
もう10日...

辛気くせえ面
しやがって

手錠して
らからって
油断したな

俺を捕まえてる
本当の目的を言え

…ずつとだ

てめエの
その表情が
気に食わねえ

お望み通り
エクソシストを
捕まえてるのに

全然
嬉しそうでも

かと言って吸血し
殺す訳でもねえ

なあ

なんでだ？

事が終わった後に
傷ついたような顔して
部屋を後にするのにも

そんな
言いかける
言葉も…

てめエは一体
何がしてんだ

俺の気持ちは

…やっぱり

伝わってないか



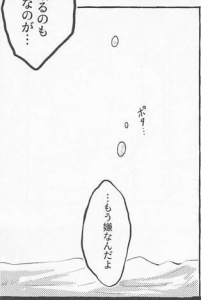
おい
分かるか？

魔物を倒すことを
生業としている
エクソシストが

今じゃ
一発殴るのも
やっとなのが…



てめエをツ
本気で
ブツ殺す気で
いたのに…



こんな力しか
出せねえ…

…もう嫌なんだよ



身体も心も段々と
堕ちていく自分が



突っ込まれる度
快感に
呑まれていく
自分の姿が

キモチイイ



エクソシストとして
最低なことやって
ンのは分かってる…だからこそ
解放する気が
無エんだったら

さっさと
血を吸い尽くして
殺せばいいだろ…

悪くねえと
思う自分が



ヤッてる時
熱量の籠った
てめエの瞳を



てめエが
泣いてんだ

嬉



は...?

なんで...



...なのに
いつまでも



うっせエ!
聖

てか気持ち
って何だ!

ああ
本には心身共に
随分てからと

書いて
あったから
もういいか

本???



まだ気持ちは
全部伝えられて
ねえけど

悪くねえと思って
くれてたんだな
本当に良かった

嬉しくて
つい涙が



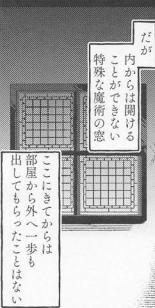
お前のことが
好きだ

ずっとそばに
いて欲しい



爆豪

信じてもらえねえ
かもしれねえが



身なりは綺麗に
されていたが

首輪で繋がれ
外を出る事はおろか

与えられた部屋の
範囲内ではか
動くことは出来ない

この部屋以外の
世界を知らないまま
人間に飼われ殺される…

子供ながらに
それだけは分かった

何年か経ったある日

一人で寂しかった部屋に
新しいコレクションが
入ってきた

物珍しい
オバケの魔物
名前は
デクと言った

外の世界に
いたことのある
デクから

歳が近かった
こともあり
俺たちはすぐに
仲良くなった

様々な事を
教えてもらった

空はどこまでも青く
海はキラキラと輝く

人間たちが生活
している大地では
お祭りや交流が
盛んに行われ

聞いているだけで
外の世界に行きたく
なるものだった

そしてデクは
こう言ったんだ

あの言葉が
なかったら…

逃げようとも
思わなかった

「外の世界はとても広く
素晴らしい場所がある」

「だからここを出て
様々な場所人と
出会ってほしいって」

それから俺たちは
逃げるタイミングを
見計らい

二人で脱出する
ことに成功した

でもすぐに
バレちゃって
後ろから
追っ手がきた

逃げてる途中に
デクとはぐれ
それっきりだ

それから何年もかけて
探したが見つからず…
このままだと
飼われていた時と同じで
ただ生きてるだけ

でもどこに行き
何をすればいいか
分からなかった

そんな時に
デクの言葉を
思い出し
決意した

様々な場所を訪れ
人と出会おうと

爆豪と出逢った

俺は初めて
見た瞬間、俺は

恋に堕ちた

そして

時間をかけて
世界を巡っていた
ある日



でも本の通りに
行動しても
全然好きになって
もらえねえし

爆豪の泣き顔を
見る度、
自分のしてる行動が
間違えてんじゃねえかと
思うように…

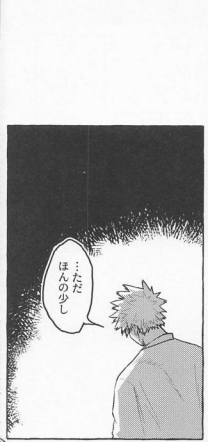


それで
職業を揃めた後は
以前淫魔のミネタ先生
から頂いた本を読み
好きになって
もらおうとした

ミネタって奴が
元凶な気がするな…



不思議だよな
生きて初めての
気持ちだったけど
すぐに分かったんだ
やっなんだと
これが
「好きって
やっなんだと



…ただ
ほんの少し

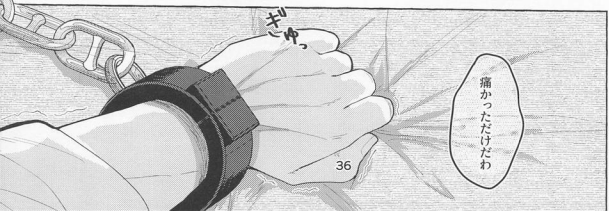


悪かった

…舐めんな
別に怖かねえ

今まで
怖かったよな

思えば
本当は何となく
気付いてたんだ
人間と魔物で
種族が違っても
伝え方は同じだと
幼少期、自分も
手錠に繋がれ
辛い想いをしたのに
同じことをしちまった



痛かっただけだわ

が

本当に悪かった

爆豪……ッ

バ

今更何を言っても
無駄かもしれねえけど
この気持ちは本当だ

その証に
人間の血を飲むなど
爆豪が言うのであれば
もう飲まねえ

今なら分かる

こいつは不器用なりに
想いを伝えていた

勿論

そんなことしたら
俺は死んじゃうが

それくらいの
覚悟で伝えてる

お前のこと
好きなのに
嫌がる事
しちゃった……

これからは
もうしねえ

……だから

考えないようにしてた

あんな事をされても
嫌いにならない理由を

俺の隣にいて
くれねえか

もしかしたら
俺はとっくに……



さっき話した
飼い主の使い魔だ
逃げ出してからは
ずっと俺をつけ狙ってた
言うなれば……

ストーリー おっ
そんな
ところだ



こんな
ところに
いたのか

久しぶりだな
シヨート

お前をボスの元へ
連れて帰ってやる



ストーリー
じゃねえ！

やっちまえ!!



守る闘いに

ニヤケ

しまった
手錠がまた

爆豪……ッ!

見て、
エクソシスト
捕まえた

ソレ
ネ
ト

ほあ

ほあ

わりい!
爆豪

手下をつける
戦闘はそいつらに
任せて……

息が……ッ

ドサ……





ざけんじや
ねえぞ

少しの間ここで
待っていてくれ!!

はっ



は?

ん



ショート!!



俺のことが好きって
言うんだったら
信じろや

一緒に逃げた奴が
生きてると
信じてるように

てめエが
惚れた奴は
誰だ?



ここから
出せや!!

状況を見てみる!
守りながら戦って
押されてんだらうが



言ってたよなア?
一緒に逃げた奴と
また会いたいって

まだやってねえこと
見てねえ景色も
あるんだろ?

爆撃!!

ゾンエクソシストに
なる男だろ？

グ
グ

でも心配しないで

君ならきつと
一緒にいたいと
想える人間に

こんなこと
されていれば
そう思うよね

もし

ここから出れたとしても
人間と関わりたくない？



判断が遅えぞ
クソ吸血鬼

わりイ

出会えるよ



じゃあザコ共
さっさと片すぞ

おう



ああ是非
聞きてえな

告白の返事を
聞きてえだろ？



この強さは!?

なんだ

…な



「ご主人様とやらに
よろしく言っとけや!!」

おい
土足で人ン家
上つとして
挨拶もなしかよ

一旦退くぞ!!



急に動いたから
体力が…

くそ…

BOOM

はあ

はあ



ありがとう勝己

一緒に戦ってくれて



…気にすんな



だから!

この城から
出て行くって
言っただろうが!

エクソシストは呼ばれたら
世界各地に行かなきゃ
いけねえんだよ

こんな人里離れた
場所にずっと
住めるわけねえだろ

おい面倒
くせエから
落ち込むな

TSURAGA
YOII

ざーん

うっ

そんな目で
見てもダメだ

エクソシストと
吸血鬼……

やっぱり一緒に
いてくれねえよな……

しょんぼり



最初の印象は
魔物の中でも最悪

クソみてえな奴
だと思った

謀の重み

更に追い討ちを……?



いいから聞け!



舐め方で
捕まえられた挙句
聖書に反する行為を
強要され只々屈辱だった

だけどソレが段々
キモチイイことだと
分かってきて

ためエからの行為も
不思議と嫌いには
なれなかった

魔物のくせにちゃんと
飯を作ってくれるのも

事後は身体を綺麗にして
部屋を後にするのも

伝え方を知らねえ奴なりの
不器用なやり方なんだと
後から知って

振り返ってみれば
過ごした時間も
悪くねえと思った

俺の目標は変わらねえ

エクソシストの
トップになることだ

だからもし
てめエが
俺の血ではなく

他の奴を
吸血した場合は
ぶっ倒さなきゃ
ならねえ

ただ……
その時までは

てめエの
隣にいてやるよ


吸血鬼の
ショート？

なあ

叶わぬ恋って
したことあるか？

どうしたら想いを
伝えられるのだろう

本気だと信じて
もらえるのだろう



人間を好きになる
ことなんてないと
決めつけていた

ありがとう

なのに
腕の中にいる人間が
こんなにも愛おしい



大好きだ
爆豪

これから先も
ずっと



吸血鬼の俺が
恋した相手は

エクソシストだった

「真夜中に咲くミモザ」

MHA UNOFFICIAL FANBOOK
TODOROKI×BAKUGO #01

ABURI / ちょめ助

TWITTER @todo8953

PIXIV ID 74249944

MAIL todo8953t@gmail.com

印刷所 株式会社栄光 様

楽しんでいただけただけでしょうか…?
吸血鬼×エクソシストが結ばれるまでの
お話を考えるのに苦勞しました。
次はハッピーエロ描きたいな

※無断転載・オークション禁止

ご感想頂けたら
とても喜びます



終わり



